

【部課名： 都市政策部下水道課 】

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
普及促進事業		処理区域内の未水洗化世帯に対し水洗化への早期改造に向けた啓発指導。 水洗化の実施により衛生的・文化的な市民生活と、河川・海などの公共水域の水質保全、自然環境保全に努める。また、適正な水洗化工事の実施と事業所管理のため、排水設備工事の確認・検査を行うと共に、排水設備業者の指定登録制度を定める。			指標	総計の現状値	R6実績値	水洗化率は90％を超え、顕著な伸び率は想定していないが、年々微増しており、一定の目的は達成している。	水洗化が可能な人口に対する水洗化率が90.8％と微増傾向にあるが、未水洗宅世帯のうち高齢化世帯で老朽化家屋が多く、また借家の場合は、老朽化した借家で大家の意向や費用対効果などの観点から水洗化が促進していない状況にある。 今後も引き続き対象者へ水洗化の啓発に努める。
総合計画の位置づけ					水洗化率％	90.7	90.8		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	水道水の安定供給と下水機能が整い災害にも備えているまち								
個別目標の方向性	持続可能な健全経営を行い安定した下水道サービスを提供します	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	3,584	(3,584)					
個別目標の方向性	持続可能な健全経営を行い安定した下水道サービスを提供します	R6決算見込額	2,341	(2,341)					
		R7予算額	2,256	(2,256)					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
管渠整備事業		良好な都市環境の整備と公共用水域の水質保全、また浸水防除による生活環境の向上を図ることを目的とする。 汚水普及率は、市域の約97％であり未整備箇所については順次住民要望等に応じ整備し、雨水整備については、夕凧町地内での整備を中心に行う。			指標	総計の現状値	R6実績値	汚水 L＝669m、雨水 L＝158mの整備を行った。 公共下水道管の整備により水洗化可能区域が拡大し水洗化率の向上につながる。	ライフラインの維持管理には、国からの補助が不可欠である。 管渠整備事業は、市民生活に直結した重要な都市基盤整備であり、未普及地区の解消に向けて整備を進める。
総合計画の位置づけ					水洗化率	90.7	90.8		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	水道水の安定供給と下水機能が整い災害にも備えているまち								
個別目標の方向性	持続可能な健全経営を行い安定した下水道サービスを提供します	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	842,172	(219,837)					
個別目標の方向性	持続可能な健全経営を行い安定した下水道サービスを提供します	R6決算見込額	588,412	(153,550)					
		R7予算額	484,950	(112,950)					
事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み
ポンプ場整備事業		ポンプ施設の整備、排水区域の雨水を速やかに排水して浸水の災害を防除し、市民の生命と財産を守り快適な生活環境確保を目的とする。 老朽化した雨水ポンプ設備及び自家発電設備等を更新する。			指標	総計の現状値	R6実績値	小松雨水ポンプ場において、雨水ポンプ設備 1 台の更新を行った。 ポンプ設備を健全に保つことが、維持管理の縮減につながり経常収支比率に反映する。	ライフラインの維持管理には、国からの補助が不可欠である。 ポンプ整備事業は、市民生活に直結した重要な都市基盤整備であり、老朽化したポンプ設備等を計画的に更新する。
総合計画の位置づけ					経常収支比率	107.1	106.1		
基本目標	みんなが住みよい環境が整っているまち								
個別目標	水道水の安定供給と下水機能が整い災害にも備えているまち								
個別目標の方向性	持続可能な健全経営を行い安定した下水道サービスを提供します	事業費（うち市負担額）【千円】							
		R5決算額	405,313	(220,835)					
個別目標の方向性	持続可能な健全経営を行い安定した下水道サービスを提供します	R6決算見込額	307,100	(153,550)					
		R7予算額	487,000	(291,000)					